

Q1 あなたはどのような会社で、どのような業務を行なっていますか？
会社、職種を選んだ理由を交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

衛星放送に関する問い合わせに対応するコールセンターとしてフラッグシップを担う最大規模センターに勤務。2010年入社(派遣社員)後2012年契約の壁により退職。2013年声をかけられ再入社(時給制)。翌年月給社員昇格。通算7年間人事総務業務に従事。最終的にはUnit長として8名の部下をもつ。2018年11月、兼ねてから希望の広報担当へ異動。対外営業活動他、本年は当ビル内増床計画PJ中核として日々奔走中。最初は偶然派遣会社紹介で入社したが、長い社会人生活で全く未経験の人事総務を任せていただいた。独学で0から知識をつけ実践し成長することに大きな魅力を感じこの会社で仕事をやり遂げようと決めた。社会人として任せてもらえず越権行為はするなと上司から罵られる経験しかなかった私が今、多くの成長機会をいただいている。人事の経験を経て、広報という全く未開の分野に自ら飛び込めるのもこの環境があるからこそ。

Q2 働いてきた中で、どのような悩み・不安・ピンチに直面しましたか？また、それをどのように解決しましたか？具体的なエピソードを交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

男性社会との隔たり。セオリー、規律、手順、合理性、効率を重視する考え方に対し女性は共感、思いやり、助け合いを重視。価値観や優先度が違う。そのためスピード感に相違が生まれる。会社が求める自分への理想像と実態のギャップ。会社の期待が大きければ大きいほど「自分ではない自分=男性社会の理想像」を追いかける。子供を持たず働く生き方への引け目。主婦でもない、子育てをしているでもない狭間の自分についての葛藤。

Q3 あなたは今後、どのような働き方を目指し、それに向けてどのような行動をしていきますか？現状との比較を交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

幾つになっても、女性でも、どんな状態であっても、あの人のような働き方がしたいと言われる道筋となる線路を引いていきたい。線路を引き終わったら、運転手は別の人に任せて、次の線路を引く旅に出る。どんなに未来が見えないとしても、0を1にする可能性を信じ、多方面にとにかくアプローチを続け、常に前を向く働き方を目指したい。現会社には、管理職に女性が一人もいないのでいつかそのモデルケースになるのが現在の目標。

Q4 あなたは働くことで何を得られていますか？最も得られていると思うものを、想いやエピソードを交えて一つ教えてください。(200字以上400字以内)

社会人2年目で体調を崩し退職する私に当時の上司はこう言った。「お前は仕事ができない人間だから一生覚えておけ」以降信じて疑わず非正規社員の仕事を繰り返した。そんな中、一人の上司との出会いが私の働く意味を大きく変える。彼は「0を1にすることは難しい。だが挑戦し続けることだ」といつも「任せる」と必ず私の背中を押してくれる。昨年より弊社は新規事業に乗り出した。しかし無名の弊社をアピールするのは当然難しい。そこに奇跡が起きた。某中学校からの会社見学が舞い込んだのだ。全く勝手がわからない中、何とか人生初のプレスリリースを実施。結果テレビ放映2社、新聞1社に掲載！更には北海道新聞社に直接取材交渉。新規事業に関する記事掲載も得た。彼が「0を1にできたな」と笑顔になった瞬間、私の心の中に大きな「幸福感」がうまれた。誰かや何かの為に働くことで幸せな気持ちになれる。「幸福感」この言葉を教えてくれたのも彼である。

Q5 あなたにとって”働く”とは一言で教えてください。

0を1にする挑戦を続ける。私も誰かも幸せHappyになること